

平成14年3月期 第4四半期連結決算概要

HOYA株式会社
取締役社長 鈴木 洋

本日開催の取締役会におきまして、当社グループの平成14年3月期（平成13年4月1日から平成14年3月31日まで）の第4四半期（平成14年1月1日から同3月31日まで）の連結業績が確定しましたので、ご報告いたします。平成14年3月期通期の連結・単独業績の詳細につきましては、別途「平成14年3月期決算に関する件（決算短信）」をご参照下さい。

[単位：百万円未満切捨]

< 第4四半期の業績 >

(1) 経営成績（平成14年1月1日から平成14年3月31日までの3ヶ月間）

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
当第4四半期	59,819	(1.3)	10,982	(1.6)	11,709	(5.4)
前第4四半期	60,578	(18.3)	11,166	(25.1)	12,376	(31.6)

	四半期純利益		1株当たり四半期純利益	
	百万円	%	円	銭
当第4四半期	4,938	(-)	42	53
前第4四半期	364	(93.1)	3	14

(注) () 内は対前年同期増減率(%)

(2) 財政状態（平成14年3月31日現在）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
当第4四半期	278,067	219,180	78.8	1,887 50
当第3四半期	268,749	213,285	79.4	1,836 71

(3) キャッシュ・フローの状況（平成14年1月1日から平成14年3月31日までの3ヶ月間）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
当第4四半期	17,497	2,907	250	66,321
前第4四半期	18,055	6,181	8,979	51,697

前期（平成13年3月期）以外の財務数値につきましては、監査法人による会計監査を受けておりません。
本件に関するお問い合わせは、当社IRグループ 伊藤（電話03-3952-1160）までお願いします。

本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。当資料に掲載されている予想数字あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点の判断ですが、その内容の完全性・正確性を会社として保証するものではありません。

(1) 経営成績と財政状態

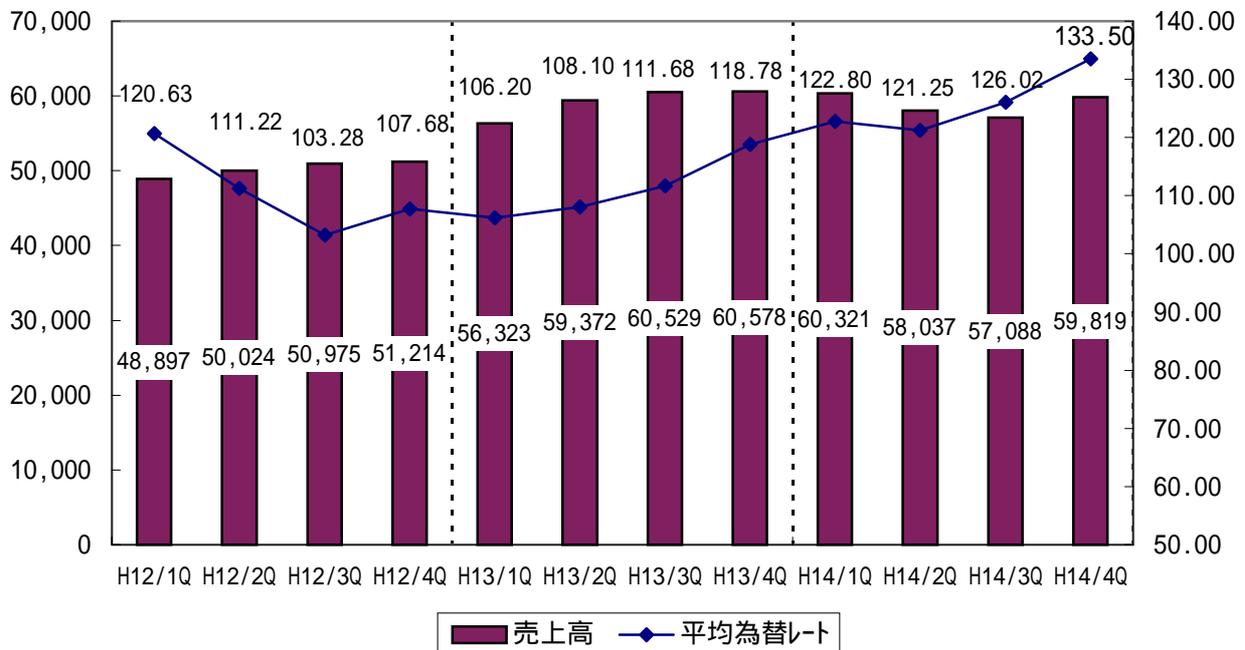
1 . 当第 4 四半期の経営成績

全般の状況

・売上高	:	598 億 1千9百万円	(前年同期比、	1.3 %減)
・営業利益	:	109 億 8千2百万円	(同、	1.6 %減)
・経常利益	:	117 億 9百万円	(同、	5.4 %減)
・四半期純利益	:	49 億 3千8百万円	(同、	13.6 倍)
・ 1 株当たり四半期純利益	:	42.53 円	(同、	39.39 円増)

- ・ 当四半期は、世界的なIT（情報技術）不況も、欧米を中心にいくらか回復傾向が見られ、韓国・台湾を中心としたアジアの半導体・電子部品関連産業は稼働率が向上し好調に推移しました。しかしながら、国内の関連産業は回復が遅れ、個人消費はリストラ等の影響もあり、依然低迷しました。
- ・ 為替の状況は、当四半期は、前年同期と比べてUSドルは12.4%、ユーロは7.2%、タイ・バーツは11.7%のそれぞれ円安となりました。
- ・ そうしたなか当社グループでは、エレクトロオプティクス部門が市場の回復傾向を受け、第3四半期と比べて売上を伸ばしましたが、前年同期比では売上は減少しました。アイケア分野は製品の高付加価値化により前年同期に比べて売上を伸ばしました。その結果、当四半期の連結売上高は、598億1千9百万円と前年同期に比べて1.3%の減収となりました。

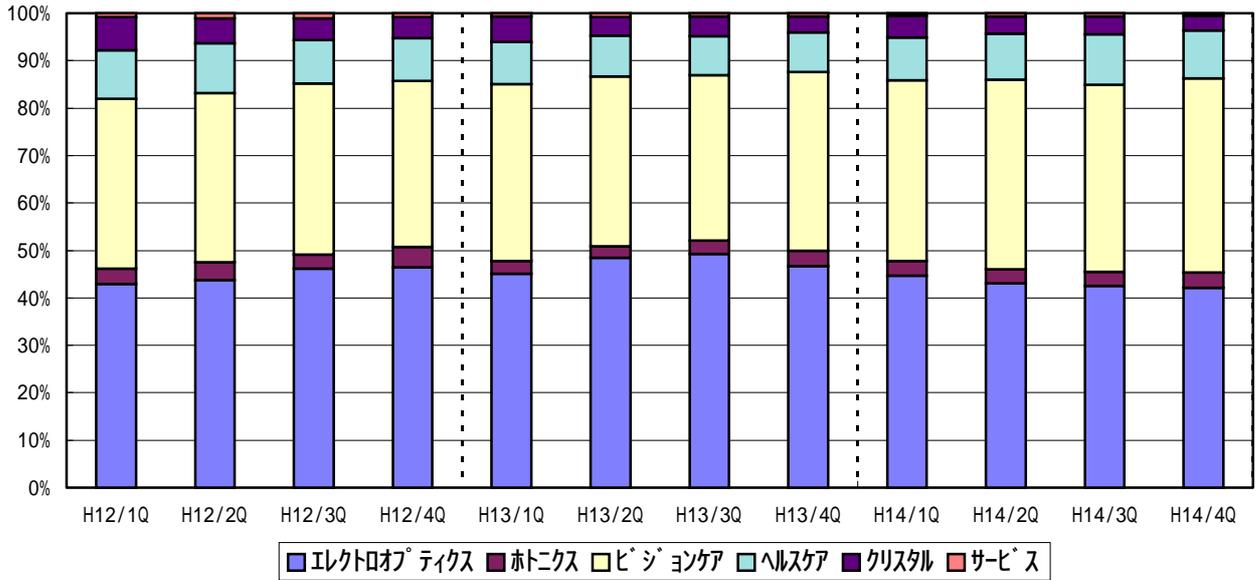
売上高（単位：百万円）と平均為替レート(円/USドル)の四半期別推移



(注) 四半期推移のグラフの横軸の項目の表記は、決算期と四半期別を表しております。

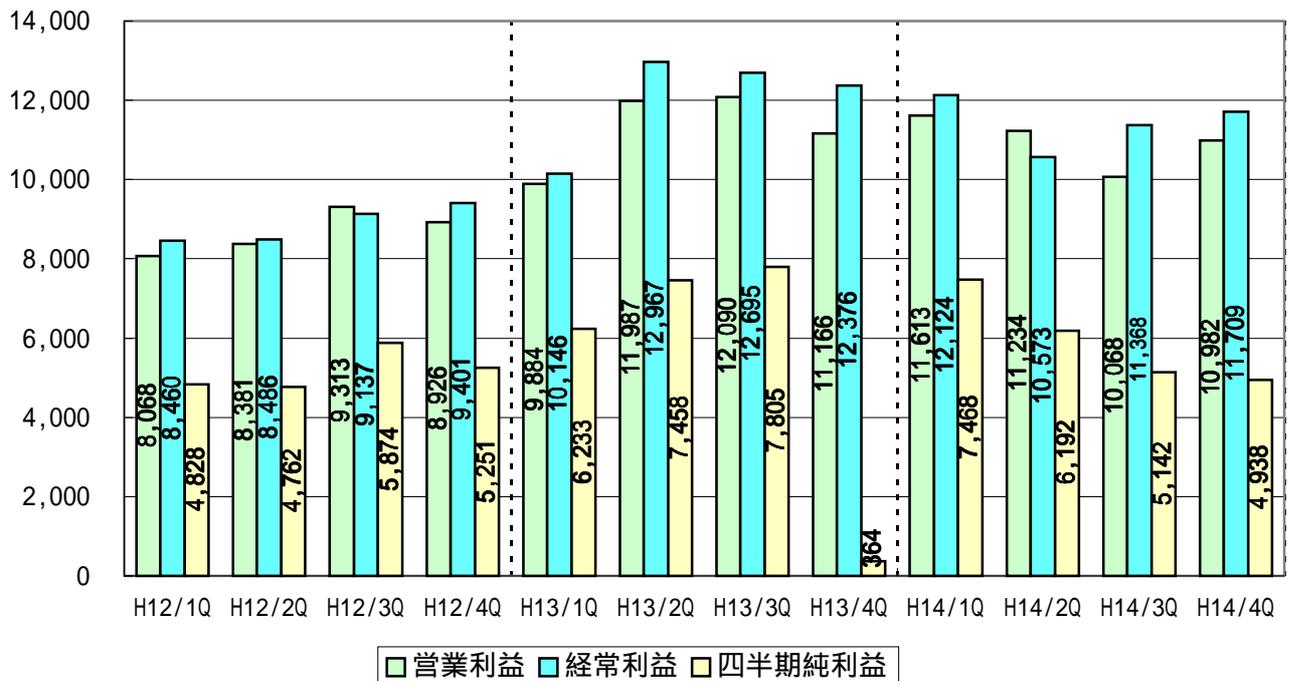
例：「H14/4Q」は、平成14年3月期の第4四半期（当第4四半期：平成14年1月1日～同3月31日を、同様に「H13/4Q」は、平成13年3月期の第4四半期（前第4四半期：平成13年1月1日～同3月31日）を意味します。

部門別売上高構成比の四半期推移



- 当四半期は、エレクトロ-optics部門でIT不況からの回復傾向が見られながらも前年同期比では減収・減益となりましたので、アイケア分野で高付加価値製品の販売の拡大、収益性の向上により増収・増益となりましたものの、前年同期に比べ営業利益は1.6%、経常利益は5.4%のそれぞれ減益となりました。
- また、事業構造の再構築に伴い、特別損失に退職加算金1,126百万円、固定資産処分損1,165百万円等を計上しましたが、前年同期には米国子会社の支店化に伴う営業権償却14,347百万円を計上したため、四半期純利益は364百万円となっており、前年同期比では当四半期の純利益は大きく増加しました。

利益状況の四半期推移 (単位：百万円)



平成13年3月期第4四半期には、海外子会社の支店化に伴う営業権償却14,347百万円を特別損失に計上しました。

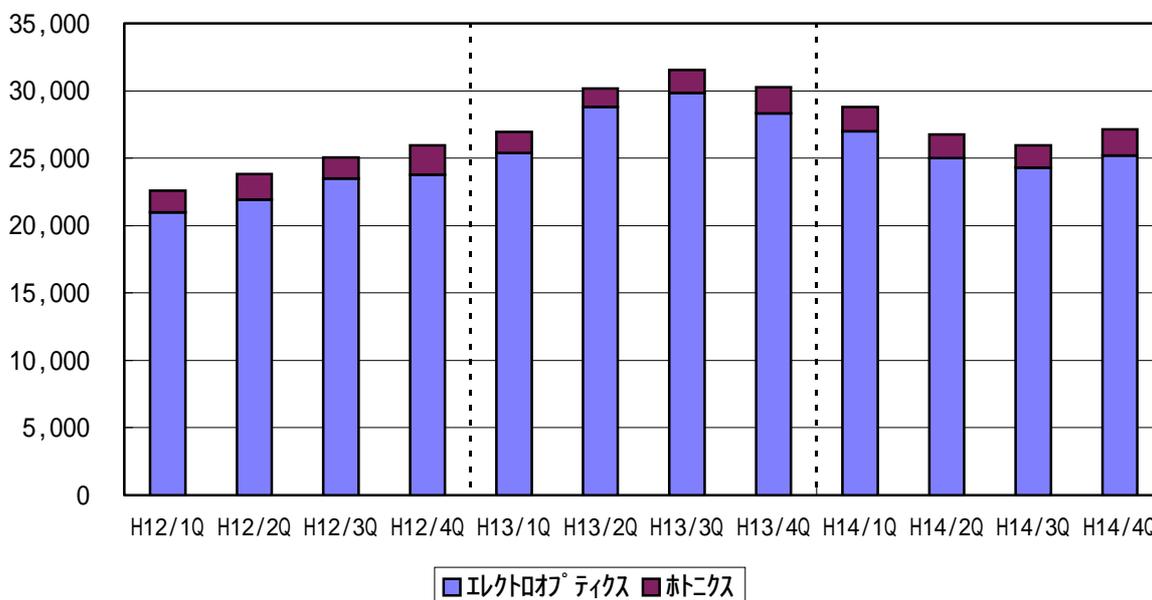
部門別の状況

(1) 情報・通信分野 売上高 : 271 億 5千8百万円 (前年同期比、10.2 %減)

エレクトロ-optics 売上高 : 252 億 3百万円 (前年同期比、11.0 %減)

ホトニクス 売上高 : 19 億 5千6百万円 (前年同期比、0.7 %増)

情報・通信分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



エレクトロ-optics

- ・ 半導体製造用のマスクブランクスは、高精度品の受注が増加しましたが、一般品の増加は見られず前年同期に比べ売上は減少しておりますものの、第3四半期比較では売上は増加しました。
- ・ 半導体製造用のフォトマスクは、国内の半導体メーカーの景気回復の動きは海外よりも遅く、マスク需要も縮小し前年同期と比べて減収となり、第3四半期比較でも売上は減少しました。
- ・ 液晶用マスクは、液晶メーカーがフル生産状態に入り、新規・開発品の増加が抑制されながらも、韓国・台湾で超大型マスク等の受注増加で前年同期に比べて増収となりました。
- ・ HDD (ハードディスク装置) 用ガラスディスクは、ガラス基板 (サブストレート) は、前年同期比で売上を伸ばしました。膜付けをした製品 (メディア) は、売上は前年同期比では若干減少しながらも、新モデルへの採用等があり第3四半期比較では増加しました。
- ・ 光学製品は、長引く在庫調整の影響で受注が低迷し、前年同期比では売上は大きく減少しておりますが、2月から、デジタルカメラ等の新機種立ち上げにより、当社の売上も回復の兆しが見られており、第3四半期比較では売上は増加しました。
- ・ 光通信関連製品は、在庫調整が続いており、前年同期に比べ売上は大きく減少しました。

ホトニクス

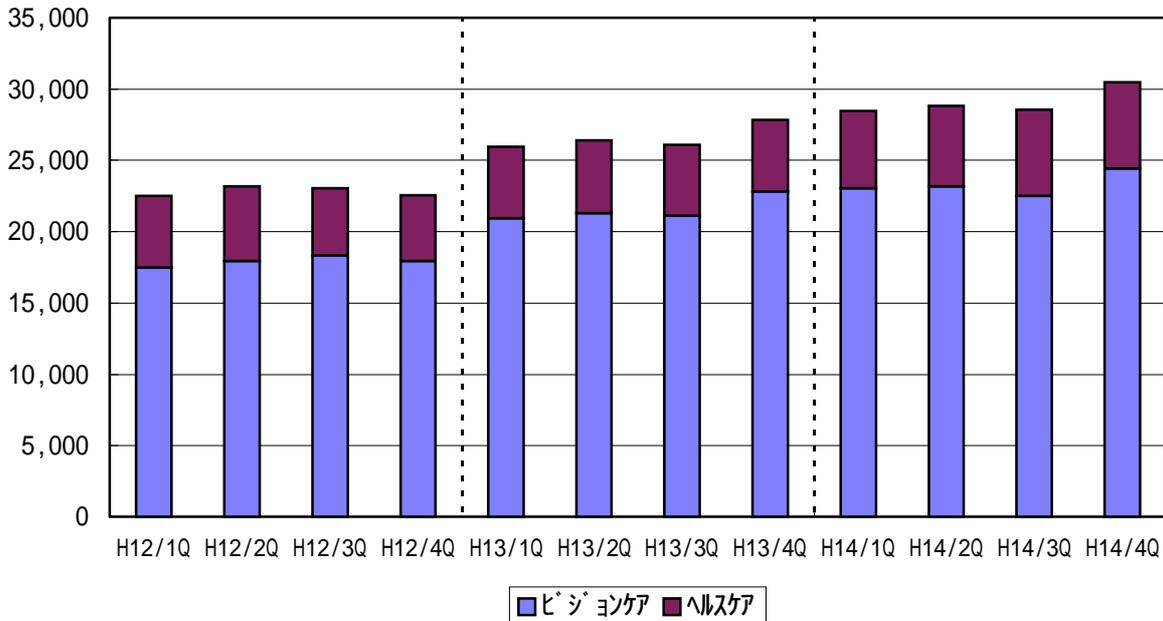
- ・ レーザー関連機器 (ホトニクス部門) は、米国の医療用レーザーが好調、アジア向けの産業用レーザーが好調で、景気低迷のなかで前年同期と同レベルの売上を確保しました。

(2) アイケア分野 売上高 : 304 億 6千2百万円 (前年同期比、9.3%増)

ビジョンケア 売上高 : 244 億 3千2百万円 (前年同期比、7.1%増)

ヘルスケア 売上高 : 60 億 3千万円 (前年同期比、19.7%増)

アイケア分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



ビジョンケア

- メガネレンズの国内市場は、景気の低迷による購入サイクルの長期化、安売り店の出現等による単価の下落傾向等、状況はより厳しくなりましたが、当社では、累進レンズ等の製品の高付加価値化と新製品の販売をさらに推し進め、売上はほぼ前年同期並みとなりました。
- 海外においては、アジア・欧州・北米すべての地域で製品の高付加価値化を進め、売上が増加しました。特にアジアでは韓国が好調で、米国ではHOYA(株)の北米支店におけるラボを活用した特注ビジネスが順調に推移しました。USドル、ユーロが前年同期に比べて円安であったこともプラスに影響しました。

ヘルスケア

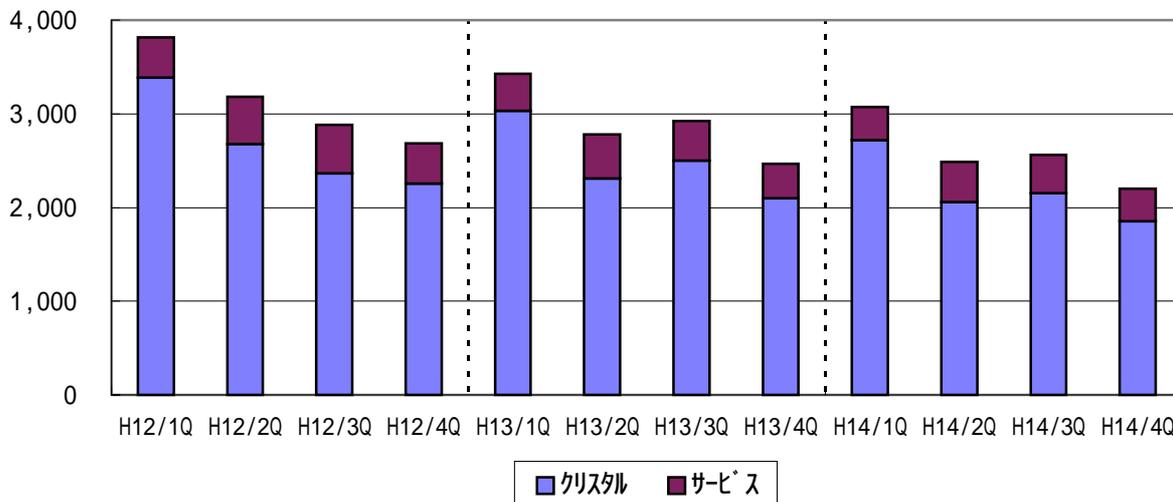
- コンタクトレンズは、乱視用レンズ、遠近両用レンズ等の高付加価値商品とシステム商品の販売強化、店舗のS & B (スクラップアンドビルド)の効果により前年同期に比べ売上を伸ばしました。
- 眼内レンズは、10月末に製造承認を取得した新製品のソフトレンズ「Acryfold」の出荷により、前年同期に比べ大きく売上を伸ばしました。補聴器は不採算店の閉鎖により前年同期に比べ売上は減少しました。

(3) 生活文化分野 売上高 : 21 億9千9百万円 (前年同期比 11.0 %減)

クリスタル 売上高 : 18 億5千5百万円 (前年同期比 11.8 %減)

サービス 売上高 : 3 億4千5百万円 (前年同期比 6.3 %減)

生活文化分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



- ・クリスタルは、慶弔ギフト等の落ち込みが大きく、前年同期に比べ減収となりました。

特記事項

- ・当社と日本板硝子(株)との折半出資であります液晶ガラス基板メーカー、エヌエッチ・テクノグラス(株)の三重県四日市工場におきまして、昨年末に亜ヒ酸を含む粉塵を場外へ飛散させる事故が発生しました。地域の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。
- ・事故後、同工場では操業を全面的に停止し、再発防止策を実施したうえで、安全性が確認された部門より順次稼働を再開しております。本件による当期業績への影響は、営業外収益の「持分法による投資利益」の中に、同社損失額に対する当社持分の約2億円が計上されております。

2. 当第4四半期の財政状態

当四半期末の資産の状況

- | | | | |
|---------|---|---------------|-------------------|
| ・総資産 | : | 2,780 億6千7百万円 | (第3四半期末比、 3.5 %増) |
| ・株主資本 | : | 2,191 億8千万円 | (同、 2.8 %増) |
| ・株主資本比率 | : | 78.8 % | (同、 0.6 ポイント減) |
- ・当四半期末では、第3四半期末に比べて現金及び預金残高が14,552百万円増加しましたので、総資産の増加は9,318百万円となりました。負債は未払法人税の増加等で3,273百万円増加し、株主資本は剰余金の増加等により5,895百万円増加しました。

当四半期のキャッシュ・フローの状況

- | | | | |
|-------------------|---|-------------|---------------------|
| ・営業活動によるキャッシュ・フロー | : | 174 億9千7百万円 | |
| ・投資活動によるキャッシュ・フロー | : | 29 億7百万円 | |
| ・財務活動によるキャッシュ・フロー | : | 2 億5千万円 | |
| ・現金及び現金同等物期末残高 | : | 663 億2千1百万円 | (第3四半期末比14,552百万円増) |
- ・税金等調整前当四半期利益8,144百万円と減価償却費5,550百万円を主体に営業キャッシュ・フローは17,497百万円となりました。投資キャッシュ・フローは2,907百万円で、フリー・キャッシュ・フローは14,590百万円となり、借入金の返済に一部充当し、現金及び現金同等物の期末残高は、第3四半期末に比べて14,552百万円増加しました。

(2) 連結財務諸表等

1 . 連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当第4四半期 平成14年3月31日現在		当第3四半期 平成13年12月31日現在		増 減		前第4四半期 平成13年3月31日現在	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減率 (%)	金 額	構成比 (%)
流 動 資 産	169,587	61.0	158,041	58.8	11,546	7.3	154,763	57.8
現金及び預金	66,321		51,769		14,552		44,697	
受取手形及び売掛金	59,095		59,073		22		55,143	
有 価 証 券	-		-		-		7,000	
棚 卸 資 産	35,595		37,085		1,490		36,506	
繰 延 税 金 資 産	3,615		3,313		302		4,499	
そ の 他	6,352		7,920		1,568		7,975	
貸 倒 引 当 金	1,392		1,118		274		1,059	
固 定 資 産	108,051	38.9	110,200	41.0	2,149	2.0	112,361	42.0
有 形 固 定 資 産	85,272	30.7	87,035	32.4	1,763	2.0	84,479	31.6
建物及び構築物	26,272		26,399		127		25,604	
機械装置及び運搬具	37,447		36,944		503		38,041	
土 地	9,445		9,411		34		9,032	
そ の 他	12,107		14,280		2,173		11,800	
無 形 固 定 資 産	4,754	1.7	4,914	1.8	160	3.3	4,413	1.6
投資その他の資産	18,025	6.5	18,250	6.8	225	1.2	23,468	8.8
投資有価証券	5,816		6,427		611		9,741	
繰 延 税 金 資 産	7,411		7,025		386		8,654	
そ の 他	6,378		6,461		83		8,429	
貸 倒 引 当 金	1,580		1,663		83		3,357	
繰 延 資 産	429	0.1	506	0.2	77	15.2	485	0.2
資 産 合 計	278,067	100.0	268,749	100.0	9,318	3.5	267,610	100.0
流 動 負 債	49,113	17.7	45,615	17.0	3,498	7.7	61,640	23.0
支払手形及び買掛金	19,918		20,550		632		23,610	
短期借入金	3,378		3,487		109		4,630	
未払法人税等	4,867		1,977		2,890		9,679	
賞与引当金	3,881		2,093		1,788		4,022	
そ の 他	17,066		17,505		439		19,697	
固 定 負 債	9,617	3.4	9,842	3.6	225	2.3	10,003	3.8
長期借入金	569		597		28		424	
退職給付引当金	7,311		7,815		504		8,360	
役員退職慰労金引当金	254		235		19		343	
そ の 他	1,482		1,194		288		875	
負 債 合 計	58,731	21.1	55,458	20.6	3,273	5.9	71,643	26.8
及 少 数 株 主 持 分	155	0.1	5	0.0	150	3000.0	633	0.2
資 本 金	6,264	2.3	6,264	2.3	-	-	6,264	2.3
資 本 準 備 金	15,898	5.7	15,898	5.9	-	-	15,898	5.9
連 結 剰 余 金	202,255	72.7	197,250	73.4	5,005	2.5	184,361	68.9
その他有価証券評価差額金	110	0.0	126	0.1	16	-	515	0.2
為替換算調整勘定	5,331	1.9	6,249	2.3	918	-	10,675	3.9
自 己 株 式	16	0.0	5	0.0	11	220.0	0	0.0
資 本 合 計	219,180	78.8	213,285	79.4	5,895	2.8	195,333	73.0
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	278,067	100.0	268,749	100.0	9,318	3.5	267,610	100.0

(注)

	当第4四半期	当第3四半期	前第4四半期
1 . 有形固定資産の 減価償却累計額	141,431 百万円	140,550 百万円	128,850 百万円
2 . 手形信託譲渡高	- 百万円	- 百万円	10,356 百万円
3 . 保証債務	570 百万円	450 百万円	332 百万円
4 . 自己株式	2,059 株	708 株	30 株

2. 連結損益計算書

(第4四半期比較：1月1日から3月31日までの3ヶ月間)
(単位：百万円未満切捨)

科 目	当第4四半期 自平成14年1月1日 至平成14年3月31日		前第4四半期 自平成13年1月1日 至平成13年3月31日		増 減	
	金 額	百分比(%)	金 額	百分比(%)	増減額	増減率(%)
売 上 高	59,819	100.0	60,578	100.0	759	1.3
売 上 原 価	33,820	56.5	34,907	57.6	1,087	3.1
売 上 総 利 益	25,999	43.5	25,671	42.4	328	1.3
販売費及び一般管理費	15,016	25.1	14,504	23.9	512	3.5
営 業 利 益	10,982	18.4	11,166	18.4	184	1.6
営 業 外 収 益	1,424	2.4	2,105	3.5	681	32.4
受 取 利 息	141		166		25	
為 替 差 益	408		680		272	
持分法による投資利益	51		183		132	
そ の 他	824		1,076		252	
営 業 外 費 用	697	1.2	896	1.5	199	22.2
支 払 利 息	163		274		111	
そ の 他	534		623		89	
経 常 利 益	11,709	19.6	12,376	20.4	667	5.4
特 別 利 益	215	0.4	207	0.4	8	3.9
投資有価証券売却益	135		117		18	
固定資産売却益	45		89		44	
そ の 他	34		-		34	
特 別 損 失	3,778	6.4	15,676	25.9	11,898	75.9
投資有価証券売却損	-		363		363	
退職加算金	1,126		9		1,117	
固定資産処分損	1,165		226		939	
操業休止関連費用	455		-		455	
営業権償却	469		14,347		13,878	
そ の 他	563		731		168	
税金等調整前四半期 純利益又は純損失()	8,145	13.6	3,095	5.1	11,240	-
法人税、住民税及び事業税	3,613	6.0	2,241	3.7	1,372	61.2
法人税等調整額	409	0.7	5,728	9.5	5,319	-
少数株主利益	3	0.0	31	0.1	28	90.3
四半期純利益	4,938	8.3	364	0.6	4,574	1,256.6
1株当たり四半期純利益	42.53円		3.14円		39.39円	

(注) 在外連結子会社の換算に関する事項

(1) 当第4四半期の売上高・損益を、前第4四半期の為替レートで換算した場合の金額とその差額

科 目	当第4四半期レートで換算	前第4四半期レートで換算	差 額
売 上 高	59,819百万円	58,279百万円	1,540百万円
営 業 利 益	10,982百万円	10,618百万円	364百万円
経 常 利 益	11,709百万円	11,343百万円	366百万円
当 期 純 利 益	4,938百万円	4,794百万円	144百万円

(2) 主要通貨の換算レートと前期比変動率

主要通貨	当第4四半期平均為替レート	前第4四半期平均為替レート	変 動 率
USドル US\$	133.50円	118.78円	-12.4% (円安)
ユーロ EURO	115.65円	107.89円	-7.2% (円安)
タイ・バーツ BAHT	3.05円	2.73円	-11.7% (円安)

円換算基準：毎月末の東京外国為替市場の相場仲値単純平均

(3) 前第4四半期には、海外子会社の支店化に伴う営業権償却14,347百万円を特別損失に計上しました。

3 . 連結剰余金計算書

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当第4四半期	前第4四半期	増 減	当第3四半期
	自平成14年1月1日 至平成14年3月31日	自平成13年1月1日 至平成13年3月31日		自平成13年10月1日 至平成13年12月31日
. 連結剰余金期首残高	197,250	184,817	12,433	194,550
. 連結剰余金増加高	65	-	65	462
1. 非連結子会社合併に伴う剰余金増加高	-	-	-	462
2. 海外連結子会社遡及法適用に伴う剰余金増加高	65	-	65	-
. 連結剰余金減少高	-	820	820	2,903
1. 配当金	-	-	-	2,903
2. 連結子会社支店化に伴う剰余金減少高	-	820	820	-
. 当期純利益	4,938	364	4,574	5,142
. 連結剰余金期末残高	202,255	184,361	17,894	197,250

4. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

項 目	期 別	当第4四半期	前第4四半期	増 減	当第3四半期
		自平成14年1月1日 至平成14年3月31日	自平成13年1月1日 至平成13年3月31日		自平成13年10月1日 至平成13年12月31日
		金 額	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期純利益又は純損失()		8,145	3,095	11,240	7,248
減 価 償 却 費		5,550	4,988	562	4,932
営 業 権 償 却		469	14,347	13,878	-
貸 倒 引 当 金 の 増 加 額		167	618	451	60
賞与引当金の増加額又は減少額()		1,782	2,026	244	2,107
退職給付引当金の減少額		509	21	488	312
役員退職慰労金引当金の増加額		18	17	1	19
特別修繕引当金の増加額又は減少額()		29	123	152	61
受取利息及び受取配当		141	166	25	109
支 払 利 息		163	274	111	142
為 替 差 益		110	434	324	260
連結調整勘定償却額		-	-	-	171
持分法による投資利益		51	183	132	415
固定資産売却益		45	89	44	18
固定資産処分損		1,165	226	939	166
投資有価証券評価損		281	731	450	66
投資有価証券売却損		-	363	363	3,116
投資有価証券売却益		135	117	18	-
その他の		115	156	41	72
売上債権の減少額又は増加額()		228	927	1,155	1,423
棚卸資産の減少額		1,820	294	1,526	476
その他流動資産の減少額		411	166	245	207
仕入債務の減少額		738	2,056	1,318	1,550
未払消費税等の増加額又は減少額()		214	119	333	97
その他流動負債の増加額又は減少額()		514	1,095	1,609	15
小 計		18,317	17,971	346	12,934
利息及び配当金の受取額		149	335	186	272
利息の支払額		191	281	90	130
法人税等の支払額		777	30	807	4,677
営業活動によるキャッシュ・フロー		17,497	18,055	558	8,398
投資活動によるキャッシュ・フロー					
有形固定資産の取得による支出		3,788	7,368	3,580	4,945
有形固定資産の売却による収入		124	173	49	73
投資有価証券の取得による支出		0	246	246	57
投資有価証券の売却による収入		1,601	1,942	341	27
買収に伴う子会社株式の取得による支出		400	-	400	15
その他投資に関する支出		674	698	24	1,223
その他投資に関する収入		230	17	213	106
投資活動によるキャッシュ・フロー		2,907	6,181	3,274	6,002
財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の返済(純額)		153	8,952	8,799	186
長期借入金の新規の借入		-	4	4	90
長期借入金の返済		85	28	57	10
自己株式の取得及び売却による支出()及び収入(純額)		11	0	11	4
親会社による配当金の支払額		-	3	3	2,903
財務活動によるキャッシュ・フロー		250	8,979	8,729	3,014
現金及び現金同等物に係る換算差額		212	779	567	1,227
現金及び現金同等物の増加額		14,551	3,673	10,878	608
現金及び現金同等物期首残高		51,769	48,024	3,745	51,125
非連結子会社合併に伴う現金増加額		-	-	-	34
現金及び現金同等物期末残高		66,321	51,697	14,624	51,769

(注) 1. 「連結キャッシュ・フロー計算書に係る注記」は別記しております。

2. 連結キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を示しております。

[税効果会計に係る注記]

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位：百万円未満切捨)

(1) 流動の部	当第4四半期	当第3四半期	前第4四半期
	平成14年 3月31日現在	平成13年 12月31日現在	平成13年 3月31日現在
繰延税金資産			
減価償却損金算入限度超過額	1,266	1,349	1,264
賞与引当金損金算入限度超過額	1,089	556	870
棚卸資産未実現利益	921	867	1,068
未払事業税否認額	351	501	737
その他	381	616	1,173
繰延税金資産 合計	<u>4,010</u>	<u>3,892</u>	<u>5,113</u>
繰延税金負債			
前払年金費用	341	403	487
その他	53	175	126
繰延税金負債 合計	<u>395</u>	<u>579</u>	<u>614</u>
繰延税金資産の純額	<u>3,615</u>	<u>3,313</u>	<u>4,499</u>
(2) 固定の部			
繰延税金資産			
減価償却損金算入限度超過額	2,910	3,132	4,327
退職給付引当金損金算入限度超過額	2,548	2,546	2,386
固定資産評価損否認額	677	668	640
貸倒引当金損金算入限度超過額	246	217	626
その他	2,200	1,722	1,863
繰延税金資産 合計	<u>8,582</u>	<u>8,286</u>	<u>9,844</u>
繰延税金負債			
固定資産圧縮積立金	656	727	664
特別償却準備金	344	363	354
その他	171	171	171
繰延税金負債 合計	<u>1,171</u>	<u>1,261</u>	<u>1,190</u>
繰延税金資産の純額	<u>7,411</u>	<u>7,025</u>	<u>8,654</u>

[退職給付に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 当社グループの採用する退職給付制度
退職一時金制度及び厚生年金基金制度

2. 退職給付債務等の内容

(1) 退職給付債務及びその内訳

	当第4四半期 平成14年 3月31日現在	当第3四半期 平成13年 12月31日現在	前第4四半期 平成13年 3月31日現在
退職給付債務	66,510	55,255	54,237
年金資産	37,126	41,914	40,107
未積立退職給付債務	29,383	13,341	14,130
会計基準変更時差異の未処理額	2,745	2,797	2,955
未認識過去勤務債務(債務の減少額)	1,696	1,737	1,858
未認識数理計算上の差異(債務の増加額)	27,756	11,537	12,300
前払年金費用	1,243	1,473	1,716
退職給付引当金	7,311	7,815	8,360

(2) 退職給付費用の内訳

	当第4四半期 自平成14年1月1日 至平成14年3月31日	前第4四半期 自平成13年1月1日 至平成13年3月31日	当第3四半期 自平成13年10月1日 至平成13年12月31日
勤務費用	419	444	416
利息費用	470	452	469
期待運用収益	549	642	548
会計基準変更時差異の費用の減額処理額	53	53	52
過去勤務債務の費用の減額処理額	41	82	40
数理計算上の差異の費用処理額	257	-	254
小計	504	119	498
退職加算金	1,126	9	474
退職給付費用	1,630	128	973

(3) 退職給付債務等の計算基礎

	当第4四半期	前第4四半期	当第3四半期
割引率	2.5 %	3.5 %	3.5 %
期待運用収益率	5.5 %	5.5 %	5.5 %
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準	期間定額基準	期間定額基準
会計基準変更時差異の処理年数	15年	15年	15年
過去勤務債務の処理年数	12年	12年	12年
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により費用の減額処理をしております。)			
数理計算上の差異の処理年数	12年	12年	12年
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、翌連結事業年度から費用処理をしております。)			

(3) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報（第4四半期比較：1月1日から3月31日までの3ヶ月間）

（単位：百万円未満切捨）

期別 科目	セグメント	当第4四半期 自平成14年1月1日 至 平成14年3月31日								
		情報・通信		アイケア		生活文化		計	消去又は 全社	連結
		エレクトロ オプティクス	ホニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クリスタル	サービス			
1. 売上高及び営業損益										
(1) 外部顧客に対する売上高		25,203	1,956	24,432	6,030	1,855	345	59,819	-	59,819
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高		55	0	5	0	4	919	984	(984)	-
計		25,258	1,956	24,437	6,030	1,858	1,263	60,803	(984)	59,819
営業費用		18,638	2,113	20,069	5,207	1,956	1,244	49,227	(391)	48,837
営業利益又は営業損失()		6,619	157	4,368	823	97	20	11,576	(593)	10,982
営業利益率		26.2%	-8.0%	17.9%	13.6%	-5.2%	1.6%	19.0%	-	18.4%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出										
資産		111,805	4,515	92,309	15,815	8,683	3,444	236,575	41,492	278,067
減価償却費		3,884	37	1,321	142	128	8	5,520	30	5,550
資本的支出		2,866	18	1,293	112	8	0	4,296	0	4,297

期別 科目	セグメント	前第4四半期 自平成13年1月1日 至 平成13年3月31日								
		情報・通信		ヘルスケア		生活文化		計	消去又は 全社	連結
		エレクトロ オプティクス	ホニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クリスタル	サービス			
1. 売上高及び営業損益										
(1) 外部顧客に対する売上高		28,307	1,943	22,822	5,037	2,102	368	60,578	-	60,578
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高		148	-	7	350	2	876	1,383	(1,383)	-
計		28,455	1,943	22,829	5,387	2,104	1,244	61,961	(1,383)	60,578
営業費用		19,423	2,269	20,274	4,883	2,200	1,214	50,265	(853)	49,411
営業利益又は営業損失()		9,032	325	2,554	504	97	29	11,697	(530)	11,166
営業利益率		31.7%	-16.7%	11.2%	9.4%	-4.6%	2.3%	18.9%	-	18.4%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出										
資産		112,256	4,941	83,343	13,366	9,828	4,906	228,642	38,968	267,610
減価償却費		2,744	94	1,823	129	150	15	4,955	32	4,988
資本的支出		4,045	158	2,243	475	81	-	7,002	6	7,008

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

期別 科目	セグメント	増 減								
		情報・通信		アイケア		生活文化		計	消去又は 全社	連結
		エレクトロ オプティクス	ホニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クリスタル	サービス			
売上高 増減額										
(1) 外部顧客に対する売上高増減額		3,104	13	1,610	993	247	23	759	-	759
外部売上高の増減率(%)		-11.0%	0.7%	7.1%	19.7%	-11.8%	-6.3%	-1.3%	-	-1.3%
(2) セグメント間売上高又は振替高増減額		93	0	2	350	2	43	399	399	-
計		3,197	13	1,608	643	246	19	1,158	399	759
営業費用増減額		785	156	205	324	244	30	1,038	462	574
営業損益額増減額		2,413	168	1,814	319	0	9	121	63	184
営業損益の増減率(%)		-26.7%	-	71.0%	63.3%	-	-31.0%	-1.0%	-	-1.6%
営業利益率の増減(ポイント)		5.5	8.7	6.7	4.2	0.6	0.7	0.1	-	-
資産 増減額		451	426	8,966	2,449	1,145	1,462	7,933	2,524	10,457
減価償却費 増減額		1,140	57	502	13	22	7	565	2	562
資本的支出 増減額		1,179	140	950	363	73	0	2,706	6	2,711

(注)

1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要製品及び役務の名称

分野	事業	主要製品及び役務
情報・通信	エレクトロ -optics	半導体用フォトマスク・マスクブランクス、液晶用マスク・液晶部品、 HDD用ガラスディスク、光学レンズ・光学ガラス、電子用ガラス、光通信関連デバイス
	ホトクス	各種レーザー機器
	ビジョングラ フ	メガネ用レンズ・フレーム、レンズ加工機器
アイケア	ヘルスケア	コンタクトレンズ、眼内レンズ、補聴器
	クリスタル	クリスタルガラス製品
生活文化	サービス	情報システムの構築、人材派遣

なお、当社の事業区分の方法は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して区分しております。

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第4四半期 650百万円、前第4四半期 537百万円

であり、その主なものは、当社の本社部門並びに海外2地域のエリア持株会社に係る費用であります。

3. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第4四半期 51,631百万円、前第4四半期 47,210百万円

であり、その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）及び本社部門並びに海外2地域のエリア持株会社に係る資産であります。

2. 所在地別セグメント情報

(第4四半期比較：1月1日から3月31日までの3ヶ月間)

(単位：百万円未満切捨)

科目	セグメント	当第4四半期 自 平成14年1月1日 至 平成14年3月31日						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高		38,448	10,358	8,324	2,690	59,819	-	59,819
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		4,011	18	363	11,171	15,564	(15,564)	-
計		42,460	10,377	8,687	13,860	75,383	(15,564)	59,819
営業費用		35,316	9,668	7,386	12,056	64,426	(15,589)	48,837
営業利益		7,144	708	1,301	1,803	10,957	25	10,982
営業利益率		16.8%	6.8%	15.0%	13.0%	14.5%	-	18.4%
2. 資産		138,962	21,000	30,356	55,412	245,730	32,336	278,067

科目	セグメント	前第4四半期 自 平成13年1月1日 至 平成13年3月31日						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高		42,450	8,582	7,273	2,272	60,578	-	60,578
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		4,240	155	298	9,610	14,304	(14,304)	-
計		46,690	8,738	7,571	11,882	74,881	(14,304)	60,578
営業費用		38,323	8,437	6,528	10,351	63,641	(14,230)	49,411
営業利益		8,367	300	1,042	1,532	11,240	(74)	11,166
営業利益率		17.9%	3.4%	13.8%	12.9%	15.0%	-	18.4%
2. 資産		139,320	21,072	26,999	48,143	235,536	32,074	267,610

<参考> 前期との増減比較は、次のとおりです：

科目	セグメント	増 減					消去又は 全社	連結
		日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高 増減額								
(1)外部顧客に対する売上高増減額		4,002	1,776	1,051	418	759	-	759
外部売上高増減率 (%)		-9.4%	20.7%	14.5%	18.4%	-1.3%	-	-1.3%
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額		229	137	65	1,561	1,260	(1,260)	-
計		4,230	1,639	1,116	1,978	502	(1,260)	759
営業費用増減額		3,007	1,231	858	1,705	785	(1,359)	574
営業利益額増減額		1,223	408	259	271	283	99	184
営業利益額増減率 (%)		-14.6%	136.0%	24.9%	17.7%	-2.5%	-	-1.6%
資産 増減額		358	72	3,357	7,269	10,194	262	10,457

(注)

- 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、
当第4四半期 569百万円、 前第4四半期 483百万円
であり、その主なものは、当社の本社部門に係る費用であります。
- 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、
当第4四半期 48,341百万円、 前第4四半期 44,663百万円
であり、その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）及び本社部門に係る資産等であります。

3. 海外売上高

(第4四半期比較：1月1日から3月31日までの3ヶ月間)

(単位：百万円未満切捨)

期別 科目 \ セグメント	当第4四半期 自 平成14年1月1日 至 平成14年3月31日				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高	11,146	10,596	6,468	23	28,233
連結売上高					59,819
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	18.7%	17.7%	10.8%	0.0%	47.2%
海外売上高における 地域別の割合(%)	39.5%	37.5%	22.9%	0.1%	100.0%

期別 科目 \ セグメント	前第4四半期 自 平成13年1月1日 至 平成13年3月31日				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高	9,625	10,609	6,653	5	26,891
連結売上高					60,578
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	15.9%	17.5%	11.0%	0.0%	44.4%
海外売上高における 地域別の割合(%)	35.8%	39.5%	24.7%	0.0%	100.0%

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

期別 科目 \ セグメント	増 減				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高増減額	1,521	13	185	18	1,342
連結売上高増減額					759
海外売上高増減率(%)	15.8%	-0.1%	-2.8%	360.0%	5.0%

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

1. 国又は地域の区分の方法・・・地理的近接度による。
2. 各区分に属する主な国又は地域・・・北米：米国、カナダ等
欧州：オランダ、ドイツ、イギリス等
アジア：シンガポール、タイ、韓国、台湾等
その他の地域：サウジアラビア、ブラジル等

(4) 販売の状況 (連結部門別売上高明細表)

(第 4 四半期比較 : 1月1日から3月31日までの3ヶ月間)

(単位 : 百万円未満切捨)

期 別 分野・事業別	当第 4 四半期 自 平成14年1月1日 至 平成14年3月31日		前第 4 四半期 自 平成13年1月1日 至 平成13年3月31日		増 減		当第 3 四半期 自 平成13年10月 1日 至 平成13年12月31日	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	増減率%	金 額	構成比%
	国内	13,206	52.4	15,419	54.5	2,213	14.4	13,769
海外	11,996	47.6	12,887	45.5	891	6.9	10,544	43.4
エレクトロ-optics	25,203	42.1	28,307	46.7	3,104	11.0	24,313	42.6
国内	1,168	59.7	1,127	58.0	41	3.6	725	43.9
海外	788	40.3	815	41.9	27	3.3	927	56.1
ホトニクス	1,956	3.3	1,943	3.2	13	0.7	1,652	2.9
国内	14,373	52.9	16,547	54.7	2,174	13.1	14,494	55.8
海外	12,785	47.1	13,703	45.3	918	6.7	11,471	44.2
情報・通信	27,158	45.4	30,250	49.9	3,092	10.2	25,965	45.5
国内	9,207	37.7	9,827	43.1	620	6.3	9,300	41.3
海外	15,225	62.3	12,994	56.9	2,231	17.2	13,233	58.7
ビジョンケア	24,432	40.8	22,822	37.7	1,610	7.1	22,534	39.5
国内	6,012	99.7	5,013	99.5	999	19.9	6,003	99.6
海外	18	0.3	24	0.5	6	25.0	21	0.4
ヘルスケア	6,030	10.1	5,037	8.3	993	19.7	6,025	10.5
国内	15,219	50.0	14,840	53.3	379	2.6	15,304	53.6
海外	15,244	50.0	13,018	46.7	2,226	17.1	13,254	46.4
アイケア	30,462	50.9	27,858	46.0	2,604	9.3	28,559	50.0
国内	1,649	88.9	1,931	91.9	282	14.6	1,980	91.9
海外	205	11.1	170	8.1	35	20.6	174	8.1
クリスタル	1,855	3.1	2,102	3.5	247	11.8	2,154	3.8
国内	344	99.7	368	100.0	24	6.5	409	100.0
海外	0	0.3	-	-	0	-	0	0.0
サービス	345	0.6	368	0.6	23	6.3	409	0.7
国内	1,993	90.6	2,299	93.1	306	13.3	2,390	93.2
海外	205	9.4	170	6.9	35	20.6	174	6.8
生活文化	2,199	3.7	2,470	4.1	271	11.0	2,564	4.5
国内	31,587	52.8	33,687	55.6	2,100	6.2	32,187	56.4
海外	28,233	47.2	26,891	44.4	1,342	5.0	24,900	43.6
合 計	59,819	100.0	60,578	100.0	759	1.3	57,088	100.0